

# シルバー とやま



No.126 7月号

□富山市の花「ヒマワリ」  
撮影者：赤尾 廣子











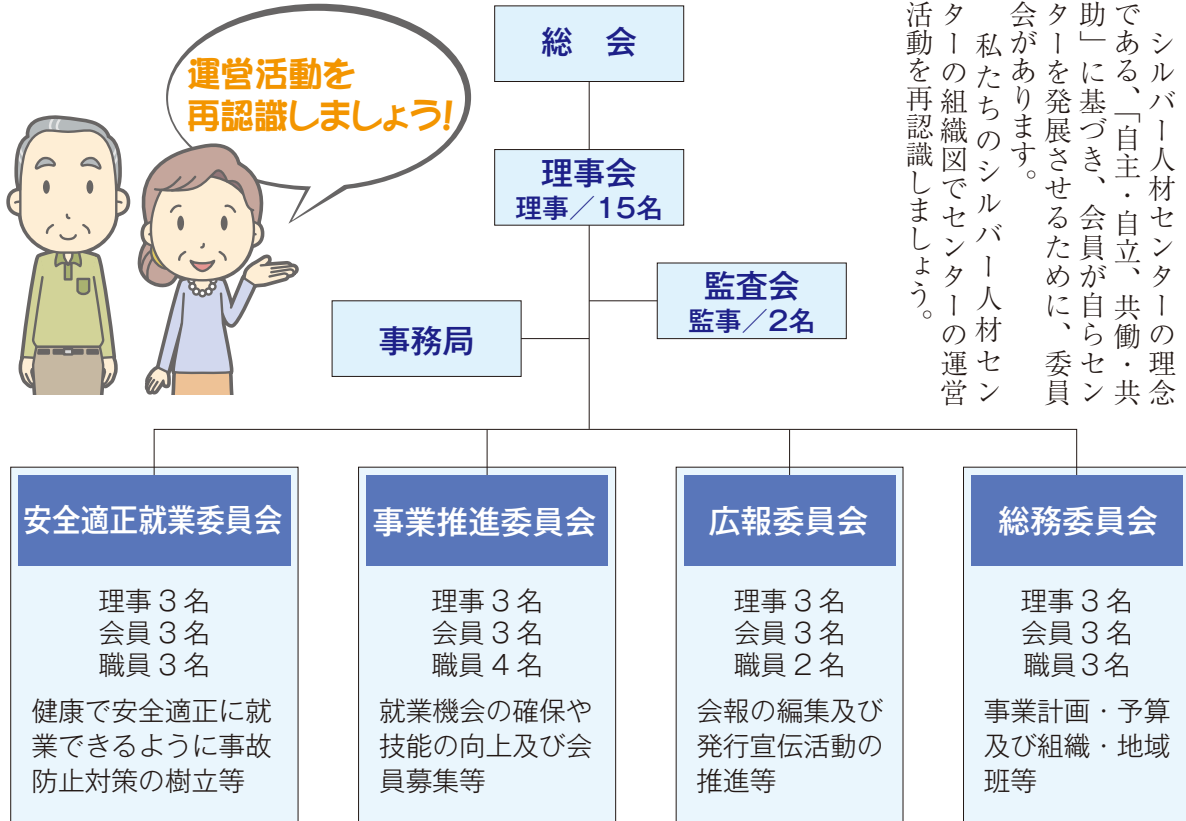




### 事務局だより

シルバー人材センターの理念である、「自主・自立・共働・共助」に基づき、会員が自らセンターを発展させるために、委員会があります。

私たちのシルバー人材センターの組織図でセンターの運営活動を再認識しましょう。



### 会員数

(平成29年6月末現在)

男

1,222人

女

769人

計

1,991人

のぞいてって♡♡♡

営業日時:月～金曜日・午前10時～午後3時

ひと針工房「もりもりショップ」本所1階

障子・襦袢張り替え講習会

**締切** 7月末(申込が多い場合は抽選)

**定員** 10名(就業希望の方)

**場所** 富山市シルバー人材センター 本所 1階作業所

**日時** 8月4日(金) 9時～16時

### あとかき



「シルバー」と一口で云っても、60歳もいれば90歳過ぎた方もおられるので、中をとって、喜寿から傘寿辺りに焦点を当てて、『平成』をどう見ているのかを酒の席で探ってみました。

▼スマホなど、昭和の頃の携帯電話や携帯ラジオに替わる平成の機器は使う気にならないし、持ったこともない。

▼平成の歌、ありや一体なんだ！団体でなきゃ唄えんのか。やかましいだけで、どれもこれも同じ歌にしか聞こえん。昭和の歌にホッとする。

▼この頃のテレビやラジオでは落語が殆ど入らず、たまに入っても全然面白くない。落語家というよりお笑いタレントだ。ドタバタ動いているだけで、つまらん。

▼新しく電気機器などを買った時についてくる説明書の読みにくいこと。説明書の書き方の流れが昔と全く違う。それどころか説明書の無いものもあり「ホームページをご覧ください」だよ。

等々… 貴方は「平成に付いて来れましたか？付いて行けますか？」

広報委員 川田 晴穂